

避妊・去勢手術後のご案内

手術後のよくある質問

退院後、よく見られる症状についてのご案内です。
必ずこれらの症状がでるということではございません。

術後の服が脱げたり汚れた（服の着用無しで返している場合もあります）

術後の服が脱げてしまっても、傷口を気にしていなければそのまま様子見で構いません。巻替えが必要な場合は連れてきてください。

飼い主の顔を見て鳴く

入院や手術は非日常な出来事なので精神的に不安定になっているかもしれません。特別甘やかすなどをするとよけいに不安にさせてしまうことがあります。飼い主さんは平静を保っていつも通りの接し方で対応してあげてください。

トイレに行かない・いつも通りにでていない

手術のときは絶食・絶水していたので普段よりトイレの回数が減ることがあります。

触れると痛がる

手術したところはしばらく痛みます。退院後はなるべく安静にさせてあげてください。

キズ口を舐める

ガーゼや痛みが気になって舐めてしまう子もいます。舐めて傷口が腫れていたり、出血があるようでしたら来院してください。

ごはんをあまり食わず元気がない

一日二日様子をみると、徐々に元通りになることが多いようです。長引くようであれば来院してください。

元気で健康なときこそ！動物病院にいこう！

術後の肥満防止を！

術後は代謝の変化から太りやすくなる子が多くみられます。肥満から尿路結石などの病気になってしまうことも。避妊・去勢した子用のごはんもありますので是非お試しください

混合ワクチンのススメ

混合ワクチン接種は任意ですが、他の子から移ることもありますし、ペットから飼い主さんにうつる病気もあります。成長してから一年に一回の予防接種をお勧めします。

（狂犬病注射は義務なので必ず接種しましょう 接種期間：4月～6月）

フィラリア・ノミダニ予防を！

ノミダニからかかる病気もあります。また、人間にも害を及ぼす場合もあります。

フィラリアの予防時期：6月～12月
ノミダニの予防時期：3月～12月